

科目	都市計画 (Urban Planning)		
担当教員	橋本 渉一 教授		
対象学年等	都市工学専攻・1年・前期・選択・2単位		
学習・教育目標	A4-AS4(100%)	JABEE基準1(1)	(d)1.(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	都市の歴史的成立過程について把握し，都市計画法・建築基準法の基礎を学ぶことにより，我が国の都市計画の政策，動向について理解する．都市計画による実践例を学び，現代都市のかかえる課題および将来への計画方針，手法について理解を深める．		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-AS4】都市の歴史的発展が理解できる．		都市の歴史的発展が理解できているか，中間試験で評価する．
2	【A4-AS4】都市計画法が理解できる．		都市計画区域・区域区分・地域地区・用途地域が理解できているか，レポートおよび中間試験で評価する．
3	【A4-AS4】建蔽率・容積率と建築制限が理解できる．		建蔽率・容積率と建築制限が理解できているか，中間試験で評価する．
4	【A4-AS4】市街地の面的整備が理解できる．		土地区画整理事業・市街地再開発事業が理解できているか，定期試験で評価する．
5	【A4-AS4】防災計画・都市公園・景観整備が理解できる．		防災計画・公園整備・景観計画が理解できているか，レポートおよび定期試験で評価する．
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は，試験85% レポート15% として評価する．試験成績は中間試験と定期試験の平均とする．100点満点で60点以上を合格とする．		
テキスト	地域・都市計画総論，石井一郎・湯沢昭他（鹿島出版会） 授業時に配布するプリント		
参考書	都市計画[第2版]，橋本武(森北出版) 都市計画教科書第三版，都市計画教育研究会(彰国社) 最新都市計画[第3版]，石井一郎・湯沢昭他(森北出版) 図説都市地域計画，青山吉隆(丸善) 都市計画用語辞典，都市計画用語研究会(ぎょうせい)		
関連科目	都市システム工学，都市環境工学，都市交通計画学，交通システム工学，交通計画		
履修上の注意事項			

授業計画 1（都市計画）

回	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	都市形成の歴史	海外, 国内の古代から現代までの都市形成の歴史について解説する。
2	近代欧米の都市形成	近代における欧米主要都市の形成について解説する。
3	日本の都市形成	近代における我が国主要都市の形成について解説する。
4	神戸の都市計画	神戸地域における都市計画について解説する。
5	用途地域と土地利用	都市計画法, 用途地域と土地利用の関係について解説する。
6	建蔽率, 容積率	建築基準法と建築制限の関係について解説する。
7	土地区画整理事業	土地区画整理事業について解説する。
8	中間試験	第1～7回の講義内容を試験範囲として中間試験を行う。
9	市街地再開発事業	市街地再開発事業について解説する。
10	地区計画	地区計画の計画, 効果について解説する。
11	都市防災	都市の防災計画について解説する。
12	都市公園, オープンスペース	都市公園, オープンスペース, 都市環境について解説する。
13	建築と街並み	建築物と街並み景観について解説する。
14	都市の景観	都市の景観形成, 評価について解説する。
15	現代都市計画の課題	将来に向けた都市計画の動向, 課題について解説し, 議論する。
備考	本科目の修得には, 30 時間の授業の受講と 60 時間の自己学習が必要である。 前期中間試験および前期定期試験を実施する。	